

2016年度 上期決算説明会

代表取締役社長 志藤 健

YORZU

株式会社 ヨロズ

東京証券取引所市場第1部（証券コード：7294）

目次

YORZU

- I. 2016年度上期業績
- II. 2016年度通期予想
- III. 米国での収益改善の取り組み
- IV. 「YSP2017」の進捗及び今後の方向性
- V. 株主還元について

I. 2016年度上期業績

II. 2016年度通期予想

III. 米国での収益改善の取り組み

IV. 「YSP2017」の進捗及び今後の方向性

V. 株主還元について

2016年度上期連結決算概要

◆ 損益の状況(前年同期比)

単位:百万円

	2016年度 上期	2015年度 上期	前年同期比	2016年度 上期直近予想※2	直近予想比
売上高	83,173	83,560	△0.5%	83,000	+0.2%
営業利益	2,528	4,234	△40.3%	2,000	+26.4%
経常利益	456	3,238	△85.9%	500	△8.8%
当期純利益※1	△290	1,503	—	△300	+3.3%

	2016年度上期	2015年度上期	増減額	増減率
一株当たり当期純利益	△11円74銭	60円72銭	△72円46銭	△119.3%
連結取り込みレート	111.68円/\$	120.30円/\$	△8円62銭	△7.2%

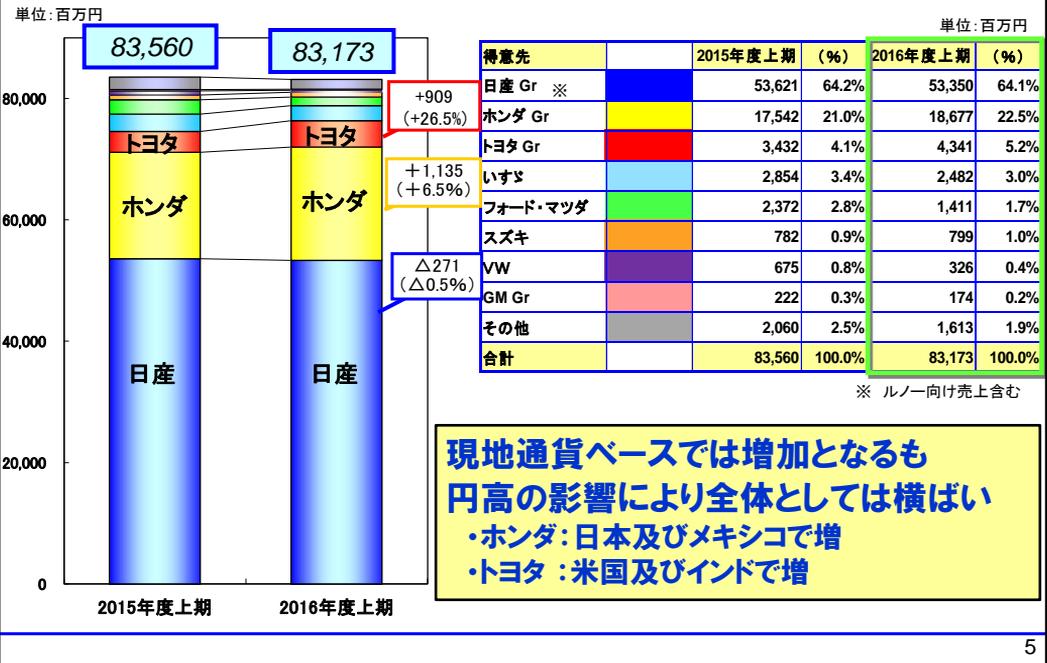
※1 親会社株主に帰属する当期純利益

※2 2016年8月12日開示予想値

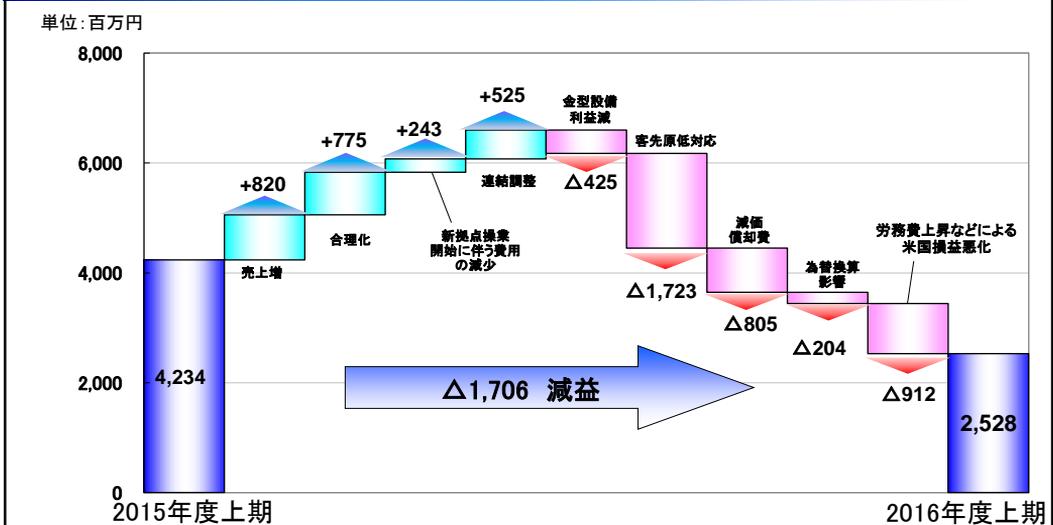
- ◆売上高 : 現地通貨ベースでは増加となるも、円高の影響により全体としては横ばい
- ◆営業利益 : 米国損益の悪化により減益
- ◆経常利益 : 円高に伴う為替差損により減益
- ◆当期純利益 : 「法人税等」及び「非支配株主に帰属する四半期純利益」の影響により当期純損失

売上高は前年同期並み 営業利益は米国損益悪化により減益

連結得意先別売上高(15年上期 対 16年上期)



連結営業利益の増減要因分析(15年上期 対 16年上期)



**売上(ボリューム)増や、合理化などの増加要因はあったものの、
米国損益の悪化により減益**

地域別(連結調整前)売上高・営業利益(15年上期 対 16年上期) YORZU

◆売上高

単位:百万円



◆営業利益

単位:百万円



△ 2,000

日本は、円高によるロイヤルティの減少などにより減益
 米州は、米国損益の悪化により営業損失
 アジアは、タイでの収益改善効果などで増益

7

連結貸借対照表の状況 2016年度上期

YORZU

単位:百万円

	2016年9月末	2016年3月末	増減
流動資産	69,567	67,117	+2,450
固定資産	78,646	84,233	△5,587
総資産	148,214	151,351	△3,137
流動負債	45,246	43,092	+2,154
固定負債	20,245	12,230	+8,015
負債合計	65,492	55,323	+10,169
株主資本	79,098	80,123	△1,025
その他の包括利益累計額	△9,853	△499	△9,354
非支配株主持分他	13,476	16,403	△2,927
純資産	82,722	96,027	△13,305
負債・純資産合計	148,214	151,351	△3,137

現預金	+2,447
売掛金	△729
棚卸資産	△1,221
仮払金	+1,765

有形固定資産	△4,814
無形固定資産	△86
投資有価証券	△115

有利子負債	+12,122
買掛金	△1,724
電子記録債務	+920
未払法人税等	△518

純利益	△290
配当支払	△470
自己株式	△259

為替換算調整 退職給付に係る 調整累計額	△9,528
	+105

銀行借入での資金調達による有利子負債が増加
 円高の影響により為替換算調整勘定が減少

8

I. 2016年度上期業績

II. 2016年度通期予想

III. 米国での収益改善の取り組み

IV. 「YSP2017」の進捗及び今後の方向性

V. 株主還元について

2016年度連結業績 通期予想概要

◆ 損益の状況(前期比)

単位:百万円

	2016年度 予想	2015年度 実績	前期比	2016年度 前回予想※2	直近予想比
売上高	164,000	172,797	△5.1%	164,000	—
営業利益	5,000	10,015	△50.1%	6,000	△16.7%
経常利益	5,000	7,355	△32.0%	6,000	△16.7%
当期純利益※1	2,500	3,700	△32.4%	3,200	△21.9%

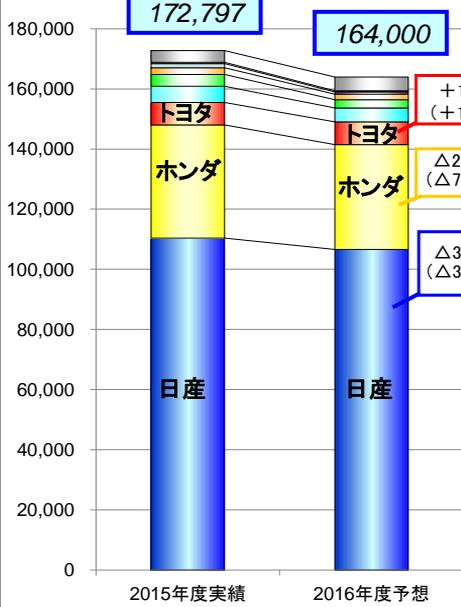
※1 親会社株主に帰属する当期純利益
 ※2 2016年8月12日開示予想値

- ◆売上高 : 現地通貨ベースでは増加となるも、円高の影響により全体としては減収の見込み
- ◆営業利益 : 米国損益の悪化や円高の影響により減益
- ◆経常利益 : 為替の動向が極めて不透明なため、通期予想では為替差損(営業外費用)を
 /当期純利益 現時点では見込まず

**売上高は円高の影響により減収
 営業利益は米国損益悪化などにより減益**

連結得意先別売上高(15年実績 対 16年予想)

単位:百万円



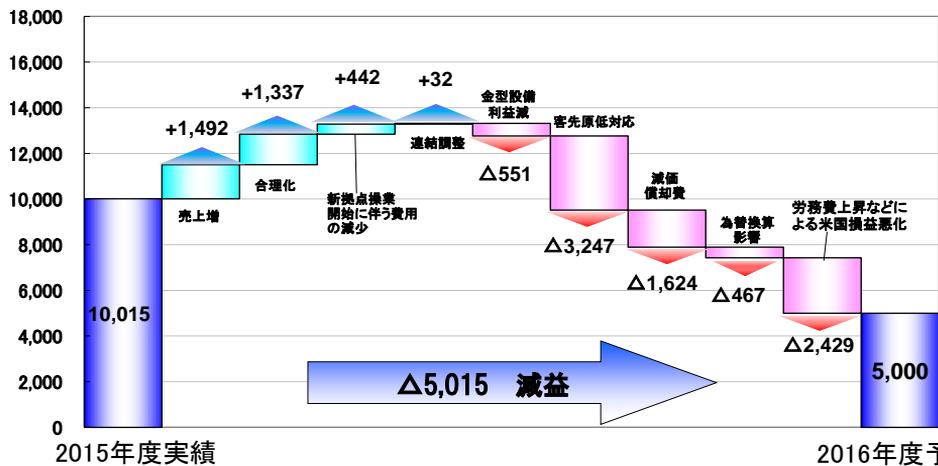
得意先	2015年度実績	(%)	2016年度予想	(%)
日産 Gr ※	110,412	63.9%	106,646	65.0%
ホンダ Gr	37,659	21.8%	34,865	21.3%
トヨタ Gr	7,458	4.3%	7,571	4.6%
いすゞ	5,396	3.1%	4,622	2.8%
フォード・マツダ	3,923	2.3%	2,752	1.7%
スズキ	2,239	1.3%	1,829	1.1%
VW	1,367	0.8%	772	0.5%
GM Gr	439	0.3%	368	0.2%
その他	3,904	2.2%	4,575	2.9%
合計	172,797	100.0%	164,000	100.0%

※ ルノー向け売上含む

**現地通貨ベースでは増加となるも
円高の影響により全体は減少**

連結営業利益の増減要因分析(15年実績 対 16年予想)

単位:百万円



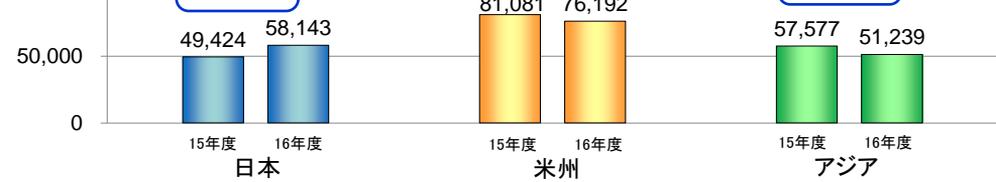
**売上(ボリューム)増や、合理化などの増加要因はあったものの、
上期同様米国損益の悪化により減益の見込み**

地域別(連結調整前)売上高・営業利益(15年実績 対 16年予想) YORZU

◆売上高

単位:百万円

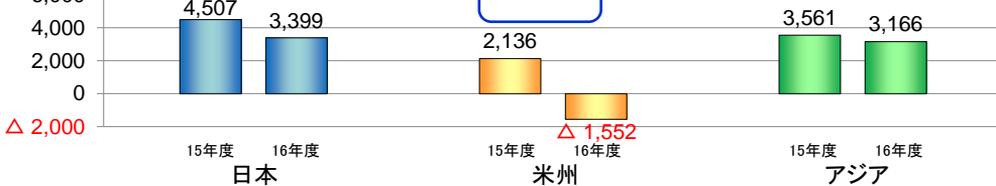
100,000



◆営業利益

単位:百万円

6,000

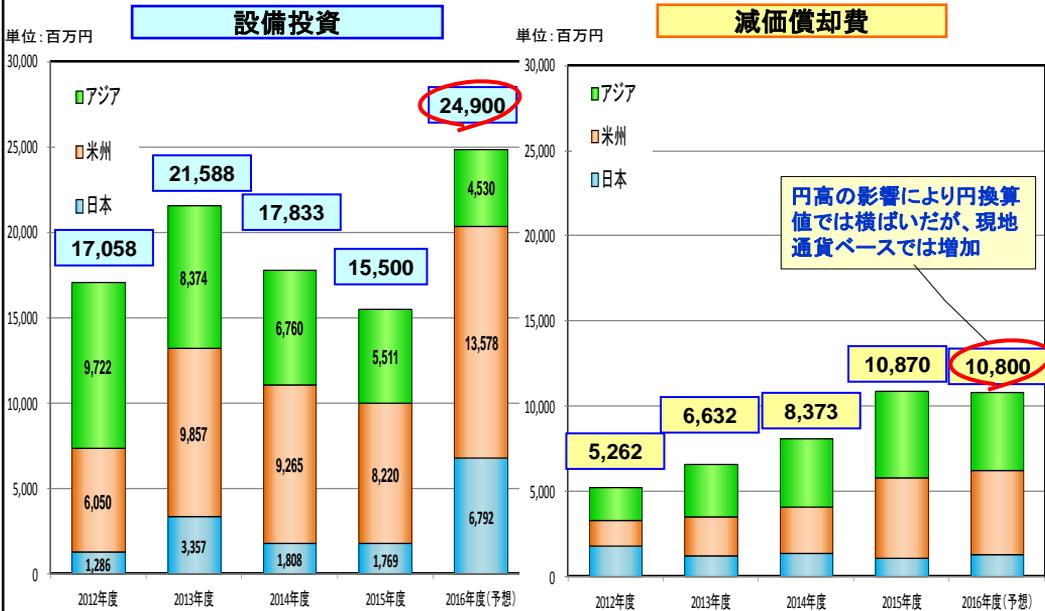


日本は、円高によるロイヤルティの減少などにより減益
 米州は、米国損益の悪化により営業損失
 アジアは、円高の影響により営業利益の円換算値は減少

13

設備投資と減価償却費

YORZU



14

I. 2016年度上期業績

II. 2016年度通期予想

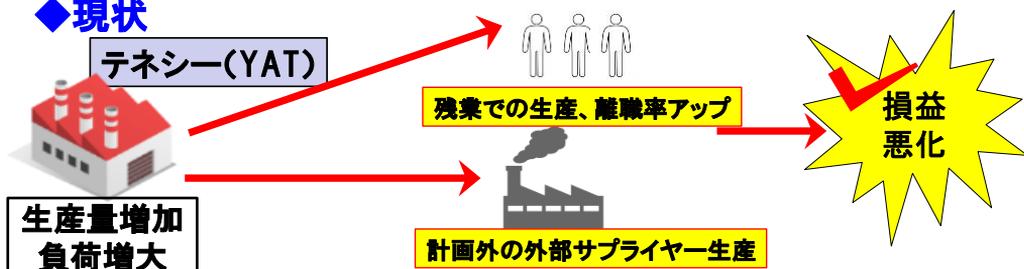
III. 米国での収益改善の取り組み

IV. 「YSP2017」の進捗及び今後の方向性

V. 株主還元について

米国での収益改善の取り組み

◆現状



◆今後(2017年1月～)



YAA早期立上による負荷軽減とプレス内製化

米国での収益改善の取り組み

YAA早期立上スケジュール

		2017				2018
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期
工場立上げ日程 Basic Schedule for Plant setup	当初計画					生産開始
	2016年度 第1四半期 発表		プレス生産開始	組立塗装一貫生産開始		
	今回計画	17年1月 プレス生産開始		組立塗装一貫生産開始		



YAA全景



3500TFプレス

当初計画に対し、プレス工場の生産開始を1年前倒し

I. 2016年度上期業績

II. 2016年度予想

III. 米国での収益改善の取り組み

IV. 「YSP2017」の進捗及び今後の方向性

V. 株主還元について

(1) 製品力・開発力の更なる強化

- 1) 超軽量・高剛性・低価格ニーズへの対応
- 2) YPW(ヨロズ生産方式)の革新

(2) 世界の主要自動車メーカーへの販路拡大

- 1) 欧米OEMへの販路拡大
- 2) グローバル供給体制の更なる強化

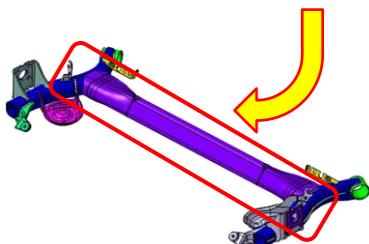
(3) 多様性を尊重したグローバルマネジメントの強化

- 1) 将来の業容を見据えた人財確保と登用

軽量・高剛性パイプビーム式サスペンションの開発

ビーム部に、プレス成型し熱処理で
強度を約3倍向上させた鋼管を採用し、
重量を約15%削減させた。

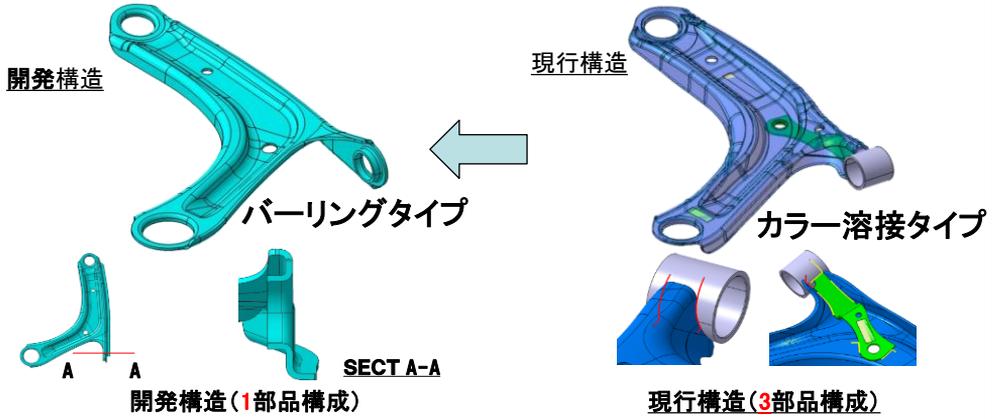
量産製造工程



Renault向け『SM6』
パイプビーム式サスペンション

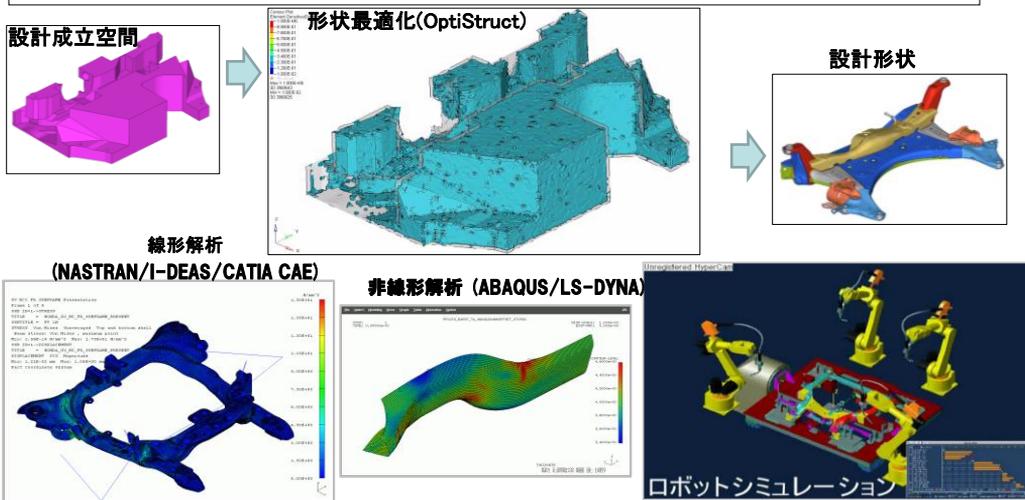
今後、パイプビーム式サスペンションのコスト20%向上を目標に
次世代プラットフォームへの、グローバル展開を予定しています。

サスペンションリンクの軽量化・コスト低減開発



部品一体化により、15%の軽量化、10%のコスト低減を目標に、グローバルに安定生産が可能なサスペンションリンクを開発中。次期型グローバル車両への拡大採用を計画しています。

シミュレーション技術によるサスペンション部品の最適化開発



解析・分析精度を向上させ、開発/生産準備期間を約30%短縮

YPWの革新・・・ダントツ品質と革新的原価低減

YPW (Yorozu Production Way : ヨロズ生産方式)

【革新ラインの構築】

今までの延長ではない無人化された、高速・高効率な生産ラインを開発

- ・ 革新的な「組立自動化ライン」の採用
- ・ 圧入ライン、塗装ラインの自動化
- ・ 大型サーボプレス機の導入によるコストダウン
- ・ AGV実用化による場内物流の無人化
- ・ サーボトーチ、インライン溶接チェック機導入による品質の向上

ダントツ品質と革新的原価低減を支える
革新的な生産ラインを構築する。

NISSAN

グローバル品質賞 (4年連続)



北米日産
リージョナル品質賞
(北米: YMEX)



日産車体
品質貢献賞

TOYOTA



感謝状

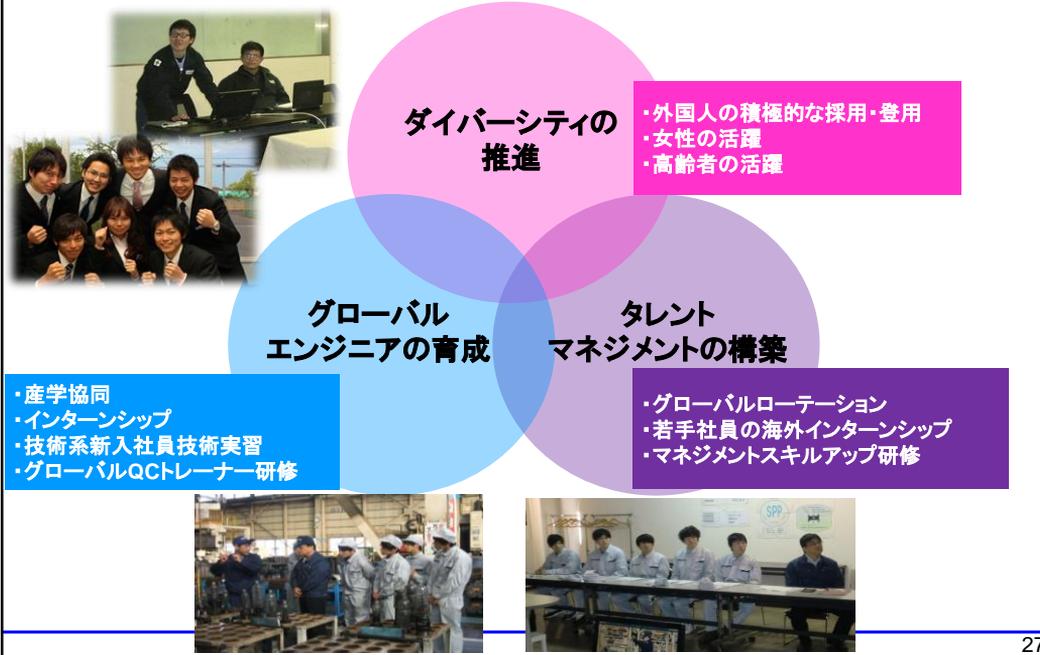


品質優良賞
(北米: YAT)



昨年度までの得意先品質賞受賞件数の推移





I. 2016年度上期業績

II. 2016年度通期予想

III. 米国での収益改善の取り組み

IV. 「YSP2017」の進捗及び今後の方向性

V. 株主還元について

財務戦略: ①自己株式取得

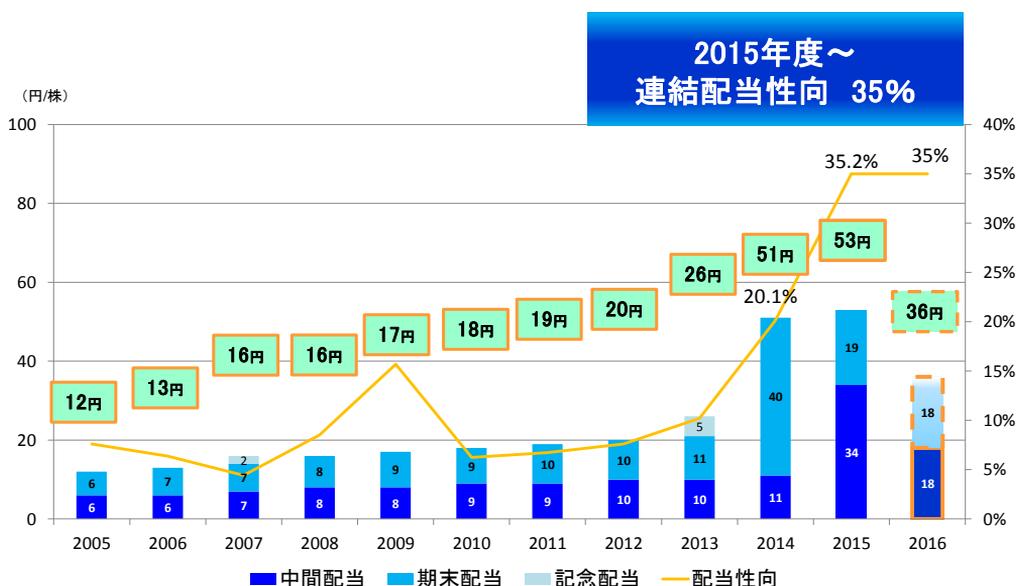
1. 取得した株式の種類: 当社普通株式
2. 取得した株式の総数: 100万株
3. 株式の取得価額の総額: 1,587百万円
4. 取得期間: 2016年9月14日～2016年11月8日まで
5. 取得方法: 信託方式による市場買付

<参考> 2016年9月8日開催の取締役会での自己株式取得に関する決議事項

- ・取得し得る株式の総数: 100万株(上限)
(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合4.04%)
- ・株式の取得価格の総額: 20億円(上限)
- ・取得期間: 2016年9月14日～2017年3月13日

資本効率の向上を図るとともに、経営環境に応じた機動的な資本政策を可能とするため、自己株式の取得を実施(11月8日に完了)

財務戦略: ②株主還元策の拡充



2016年度 **YOROZU** 上期決算説明会
ご清聴ありがとうございました

ヨロズ ホームページアドレス
<http://www.yorozu-corp.co.jp>

31

2016年度 上期決算説明会

附属資料

YOROZU

連結取込レート（上期実績・通期予想）



2016年度上期実績				2015年度上期実績			
決算期	国	通貨	単位	損益計算書(期中平均レート) 12月決算会社：1月～6月平均 3月決算会社：4月～9月平均	貸借対照表(期末日レート) 12月決算会社：6月末レート 3月決算会社：3月末レート	損益計算書(期中平均レート) 12月決算会社：1月～6月平均 3月決算会社：4月～9月平均	貸借対照表(期末日レート) 12月決算会社：6月末レート 3月決算会社：9月末レート
12月決算	アメリカ	ドル	円/\$	111.88	102.91	120.30	122.45
	メキシコ	ペソ	円/MNP	6.18	5.85	7.95	7.80
	タイ	バーツ	円/BHAT	3.15	2.93	3.85	3.82
	中国	人民元	円/人民元	17.05	15.46	19.33	19.73
3月決算	インド	ルピー	円/INP	1.58	1.52	1.91	1.83
	インドネシア	ルピア	円/千IDR	8.00	7.80	9.10	8.20
	ブラジル	レアル	円/BRL	31.22	31.09	37.28	29.80

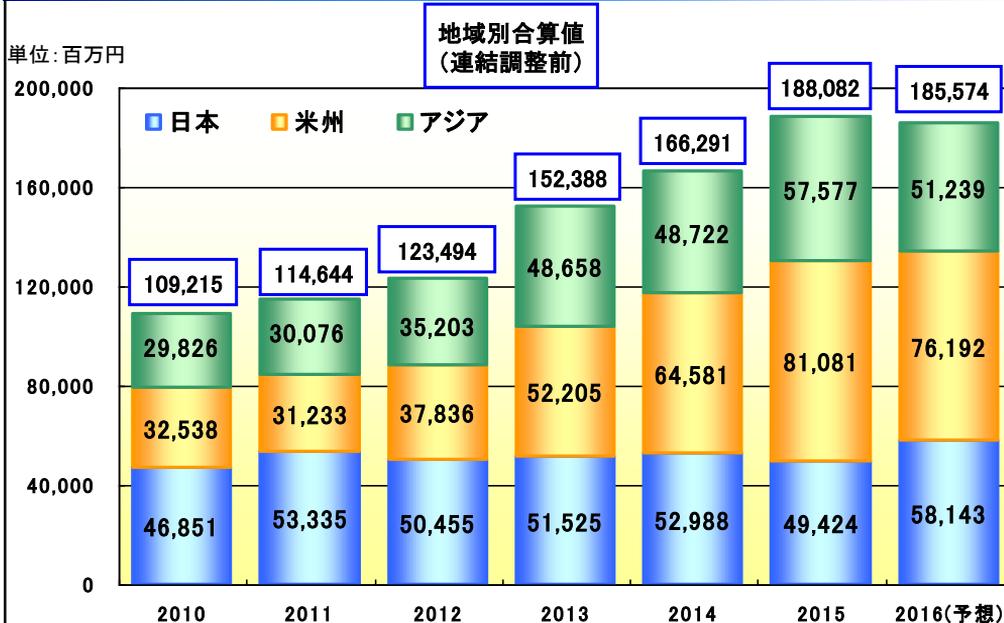
2016年度通期予想				2015年度通期実績			
決算期	国	通貨	単位	損益計算書(期中平均レート) 12月決算会社：1月～12月平均 3月決算会社：4月～3月平均	貸借対照表(期末日レート) 12月決算会社：12月末レート 3月決算会社：3月末レート	損益計算書(期中平均レート) 12月決算会社：1月～12月平均 3月決算会社：4月～3月平均	貸借対照表(期末日レート) 12月決算会社：12月末レート 3月決算会社：3月末レート
12月決算	アメリカ	ドル	円/\$	105.00	期末日レート は予想なし	121.10	120.61
	メキシコ	ペソ	円/MNP	6.00		7.85	6.99
	タイ	バーツ	円/BHAT	3.00		3.54	3.34
	中国	人民元	円/人民元	16.00		19.23	18.38
3月決算	インド	ルピー	円/INP	1.60	1.85	1.70	
	インドネシア	ルピア	円/千IDR	8.00	8.90	8.50	
	ブラジル	レアル	円/BRL	30.00	33.96	31.28	

33

地域別売上高の推移



単位：百万円

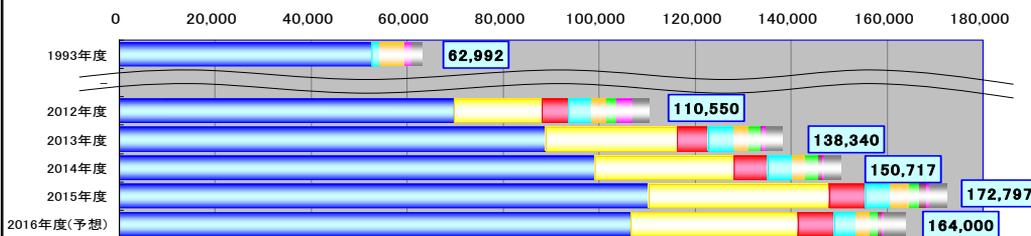


34

連結得意先別売上高

YORZU

単位: 百万円



得意先/年度	1993	(%)	2012	(%)	2013	(%)	2014	(%)	2015	(%)	2016(予想)	(%)
日産.G	52,585	83.5	69,782	63.1	88,976	64.3	99,085	65.7	110,412	63.9	106,646	65.0
ホンダ	0	0	18,435	16.7	27,247	19.7	28,983	19.2	37,659	21.8	34,865	21.3
トヨタ.G	0	0	5,350	4.8	6,689	4.8	7,249	4.8	7,458	4.3	7,571	4.6
いすゞ	1,889	3.0	4,988	4.5	5,306	3.8	5,089	3.4	5,396	3.1	4,622	2.8
フォード・マツダ	5,138	8.2	3,170	2.9	3,025	2.2	2,660	1.8	3,923	2.3	2,752	1.7
スズキ	0	0	1,991	1.8	2,567	1.9	2,842	1.9	2,239	1.3	1,829	1.1
VW	0	0	0	0	165	0.1	731	0.5	1,367	0.8	772	0.5
GM.G	1,534	2.4	3,262	3.0	788	0.6	455	0.3	439	0.3	368	0.2
その他	1,846	2.9	3,572	3.2	3,577	2.6	3,623	2.4	3,904	2.2	4,575	2.9
合計	62,992	100	110,550	100	138,340	100	150,717	100	172,797	100	164,000	100

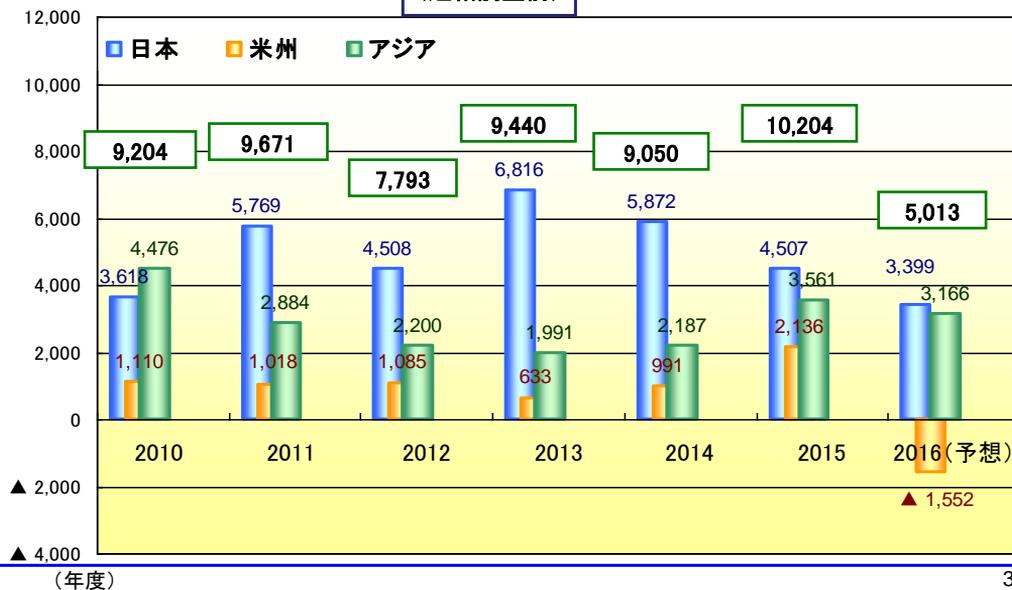
35

地域別営業利益の推移

YORZU

単位: 百万円

地域別合算値
(連結調整前)



▲ 2,000
▲ 4,000

(年度)

36

最近の主な当社製品採用車種

YORZU

<p>日産</p>  <p>ノート・マーチ</p>	<p>生産拠点 日本、タイ、中国、 メキシコ、インド</p>  <p>リアビーム他</p>	<p>共通プラットフォーム CMF1車</p>  <p>エクストレイル・ ローグ</p>	<p>生産拠点 日本、アメリカ、中国</p>  <p>フロントサスペンション メンバー他</p>
<p>ホンダ</p>  <p>N BOX, N BOX+ N-ONE, N-WGN, N BOX SLASH</p>	<p>生産拠点 日本</p>  <p>リアビーム他</p>	<p>グローバル共通 プラットフォーム車</p>  <p>フィット ヴェゼル/HR-V</p>	<p>生産拠点 日本、中国、メキシコ、 インドネシア、タイ</p>  <p>フロント サブフレーム他</p>
<p>トヨタ</p>  <p>ランドクルーザー</p>	<p>生産拠点 日本</p>  <p>クロスメンバー他</p>	<p>VW</p>  <p>ゴルフ</p>	<p>生産拠点 メキシコ</p>  <p>サスペンションリンク</p>

37

最近の新規拡販状況

YORZU

<p>日産</p> <p>車種: ノート 受注部品: フロントメンバー構成部品、トランスバースリンク、 リアビーム等 納入先: 日本 生産拠点: ヨロズ栃木~立上り: 2016年10月</p>	 <p>TRANSV LINK</p>  <p>RR BEAM</p>	 <p>ノート</p>
<p>日産</p> <p>車種: セレナ 受注部品: フロントメンバー、トランスバースリンク、リアビーム等 納入先: 日本 生産拠点: ヨロズ大分~立上り: 2016年7月</p>	 <p>TRANSV LINK</p>  <p>FR MBR</p>  <p>RR BEAM</p>	 <p>セレナ</p>
<p>日産</p> <p>車種: ARMADA(アルマーダ) 受注部品: フロントアッパー/ロアリンク、リアメンバー、フレーム等 納入先: 日本 生産拠点: YAT(アメリカ)、ヨロズ大分、ヨロズ栃木 ~立上り: 2016年7月</p>	 <p>FR UPR ARM</p>  <p>FR LWR ARM</p>  <p>RR MBR</p>	 <p>アルマーダ</p>

38

最近の新規拡販状況

YORZU

日産

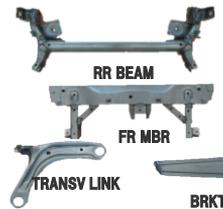
車種: KIKS(キックス)
 受注部品: フロントメンバー、トランスバースリンク、リアビーム等
 納入先: メキシコ
 生産拠点: YMEX(メキシコ)~立上り: 2016年7月



キックス

ルノー

車種: KWID(クウィッド)
 受注部品: フロントメンバー、リアアクスルビーム、トランスバースリンク、タイロッド
 納入先: インド、ブラジル
 生産拠点: YJAT(インド)~立上り: 2015年5月
 YAB(ブラジル)~立上り: 2017年6月



クウィッド

ルノー

車種: DUSTER(ダスター)
 受注部品: リアアクスルビーム
 納入先: ブラジル
 生産拠点: YAB(ブラジル) ~立上り: 2017年1月



ダスター

39

最近の新規拡販状況

YORZU

ホンダ

車種: FIT(アメリカ向けフィット)
 受注部品: フロントサブフレームアッシー(モジュール)
 *フロントサブとフロントロアアームはYAGM製
 納入先: 日本
 生産拠点: ヨロズ(日陸鈴鹿)(日本)~立上り: 2016年5月



フィット

FR SUB FRAME ASSY

ホンダ

車種: FREED(フリード)
 受注部品: アンダーカバー
 納入先: 日本
 生産拠点: ヨロズ栃木
 ~立上り: 2016年8月



フリード

UNDER COVER

40

最近の新規拡販状況

YORZU

スバル

車種: インプレッサ
 受注部品: フロント ロア アーム
 納入先: 日本、アメリカ
 生産拠点: ヨロズ栃木 ~立上り:2016年10月
 YAT(北米) ~立上り:2016年11月



インプレッサ



FR LWR ARM

スズキ

車種: Baleno (パレーノ)
 受注部品: リアアクスルビーム
 納入先: インド
 生産拠点: JBML(ヨロズ技術支援)
 ~立上り:2015年9月



パレーノ



RR BEAM

41

最近の新規拡販状況

YORZU

トヨタ

車種: ランドクルーザー
 受注部品: クロスメンバー、サスペンションブラケット
 納入先: 日本(豊田鉄工)
 生産拠点: ヨロズ愛知(日本) ~立上り:2016年8月



CROSSMEMBER
AUXILIARY



BRACKET
SUSPENSION MEMBER



ランドクルーザー

トヨタ

車種: シエンタウェルキャブ
 受注部品: リアテイルゲート、リテイナーフック
 納入先: 日本(トヨタ自動車東日本)
 生産拠点: 庄内ヨロズ(日本) ~立上り:2015年6月



RR TAIL GATE



シエンタ(ウェルキャブ)

トヨタ

車種: シエンタ
 受注部品: フロントドアインナー、スライドドアレール
 納入先: 日本(小島プレス、アイシン東北、)
 生産拠点: 庄内ヨロズ(日本) ~立上り:2015年6月



PANEL SUB-ASSY, FR FLOOR



シエンタ



SLIDE DOOR RAIL



FR DOOR INNER

42

最近の新規拡販状況

YORZU

トヨタ

車種: ハイランダー、レクサスRx
 受注部品: リアサスペンションアーム
 納入先: カナダ、アメリカ(インディアナ)
 生産拠点: YAT(北米)~立上り:2015年10月



RR SUSPENSION ARM



ハイランダー



レクサスRx

トヨタ

車種: イノーバ・フォーチュナー
 受注部品: シートレール・ドアフレーム等
 納入先: トヨタインド(TKM)、アイシンインド(AKL)
 生産拠点: YJAT(インド)~立上り:2016年3月(イノーバ)



SEAT RAIL



DOOR FRAME



ENGINE MOUNT



CAB MOUNT



イノーバ

43

各自動車メーカーとの取引状況

YORZU

得意先名	主な採用部品(主な搭載車種)	供給国
日産自動車	フロントサスペンションメンバー:スカイライン・セントラ・パサー・ティーダ・アルティマ・マキシマ・GTR・ムラーノ・ティアナ・エクストレイル・ローグ・マーチ・ セレナ ・インフィニティJX・GO, GO+・レディゴ・ ノート・キックス 等 リアビーム:シルフィ・ウイングロード・ セレナ ・ティーダ・ ノート ・マーチ・セントラ・パサー・ジューク・リーフ・GO, GO+・レディゴ・ キックス 等 リアサスペンションメンバー: アルマーダ ・アルティマ・マキシマ・GTR・ティアナ・ムラーノ・エクストレイル・ローグ・インフィニティJX・パトロール等	日本・アメリカ・メキシコ・タイ・中国・インド・インドネシア・ブラジル
本田技研工業	フロントサブフレーム:ステップワゴン・アコード・フィット・ヴェゼル アーム類:アコード・ストリーム・CRV・ライフ・N BOX・N ONE・N WGN・N BOX SLASH・S660・フィット・ヴェゼル・MD-X リアビーム:ライフ・N BOX・N ONE・N WGN・フィット・ヴェゼル ペダル:アクティ・パレス リアサブフレーム:USオデッセイ ブラケット類:フリード	日本・アメリカ・メキシコ・中国・タイ・インドネシア・インド、ブラジル
いすゞ自動車	サスペンションアーム:D-MAX ブラケット類:エルフ等 リンクアームキャブサスペンション:ギガ	タイ 日本
トヨタ自動車	アーム・リンク類:カローラ・フォーチュナー・カムリ・ハイランダー・レクサスRx オイルパン:カムリ、RAV4 ブレーキ&クラッチペダル:ヤリス・カローラ テイルゲート:シエンタ・ウェルキャブ シート・ドアフレーム部品:カローラ、シエンタ、イノーバ、フォーチュナー ランドクルーザー	タイ・アメリカ 中国・日本・インド
マツダ	アーム類:CX-5・アテンザ ブラケット類:BT50(1トンピックアップ) リアビーム、クロスメンバー、バンパービーム:Mazda2(デミオ) ダストカバー、エンジンブラケット:Mazda3(アクセラ) キャニスターブラケット:Mazda2(デミオ)	タイ 日本 メキシコ

アンダーラインは、新規採用車種を示す

44

各自動車メーカーとの取引状況

YORZU

得意先名	主な採用部品(主な搭載車種)	供給国
富士重工業	ブラケット類:レガシー、フォレスター デフメンバー:レガシー フロントロアアーム:インプレッサ	日本・アメリカ
UDトラックス	ブラケット類:アトラス	日本
スズキ	フロントサスペンションメンバー:APV(ミニバン)、シアズ、エルティガ フロントロアアーム:セレリオ、シアズ、セレリオ 車体部品 :スィフト・エルティガ リアビーム:スィフト・スブラッシュ・パレーノ	日本・タイ インドネシア 中国・インド
ダイハツ工業	フロントサスペンションメンバー等:ハイゼット・アトレーワゴン パネルクォーターインナー:ミラ リアビーム:ミライース	日本
日野自動車	ブレーキペダル:デュトロ フレーム部品:ハイラックスビーゴ・フォーチューナー(トヨタ自動車) 車体部品:NAPS リンクアームキャブサスペンション他:レンジャー(輸出用)	日本 タイ
フォルクスワーゲン	スブラッシュガード、オイルパン:ジェッタ・ビートル リンク類:ゴルフ	メキシコ・アメリカ
GM (ゼネラルモーターズ)	フロントクレードル: ホールデンコモドア(豪州) リンク類 :トレイルブレイザー	豪州 タイ・ブラジル
フォード	ブラケット類:レンジャー リアバンパービーム:フォーカス	タイ
ルノー	フロントサスペンションメンバー:ダスター、クウィッド リアビーム:ダスター、クウィッド リアアクスルビーム:ダスター オロチ	インド ブラジル

アンダーラインは、新規採用車種を示す

45

免責事項と著作権について

YORZU

この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関する情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で為した判断に基づくものです。しかしながら現実には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社と致しましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の業績見通しのみ全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控え下さいますようお願い致します。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複写複製、または転送等を行わないようお願い致します。

●お問合せ

責任者： (株)ヨロズ 取締役副社長執行役員 財務部長 佐草 彰
担 当： (株)ヨロズ 財務部 高橋 剛健

TEL 045-543-6802 FAX 045-543-4915

46